



株式会社 アスタリスク



09012025 Asterisk

ITを通じて皆様の会社を笑顔にするお手伝い モノ認識 × モバイル × 自動化 = AsReader

人や情報、あらゆる物を認識する技術、それを「モノ認識」と呼んでいます。
“画像認識”や“バーコード”、“RFID”、“センサー”などの技術を駆使した「モノ認識」と、
スマートデバイスなどの「モバイル」とを活用し、
多種多様な業態にDX（デジタルトランスフォーメーション）の笑顔を咲かせます。

●Apple、Apple のロゴ、iPhone、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。 ※iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
●その他、各社の会社名、システム名、製品名などは、一般に各社の登録商標または商標です。
当社サイト内・印刷物に記載されている社名、製品名、サービス名及びサイト名には、必ずしも商標表示「®」「(TM)」を付記していません。
※ iOSデバイスと接続して使用する当社製品は、MFi認証を取得しています。 ※仕様（性能・形状・色など）は予告なく変更する場合があります。

2025.09 Ver.21

Asterisk Inc.

経営理念

ITを通じて、三方笑顔を創造し、人類・社会の進歩発展に貢献します。

1. 自己の良心をもって、信頼と安心を築き、三方笑顔を創造します。
2. 早さを追求し、スピードあふれる行動をもって、三方笑顔を創造します。
3. 新しいIT技術、斬新なサービスをもって、三方笑顔を創造します。

アスタリスク人の宣言

1. プロとしての熱意！
2. 徹底の徹底！
3. 土俵の真ん中で相撲をとる！
4. 時間軸を第一に！
5. 目的、ねらい、コンセプトの明確化！
6. 夢のある提案をし続け、固定客化！
7. 何事も「数値」をもって行動！
8. 常に明るく前向きで、楽しむことを工夫する！



アスタリスクの信条 〈三方笑顔〉創造の責任

我々の第1の責任は、『お客様』。

つまり、我々の製品およびサービスを使用してくれる店舗販売員、事務スタッフ、管理者、経営者、そして、店舗にこられるお客様をはじめとする、すべての人々に対するものであると確信する。お客様の一人一人のニーズに応えるにあたり、我々の行うすべての活動は質的に高い水準のものでなくてはならない。適正な価格を維持するため、我々は常に製造原価を引き下げる努力をしなければならない。お客様からの注文には、迅速かつ正確に答えなければならない。

我々の第2の責任は、『仲間』。

つまり、全従業員（共に働く全員）に対するものである。全従業員一人一人は、個人として尊重され、それぞれが認め合わなければいけない。待遇は公正かつ適切でなければならず、働く環境は清潔で、整理整頓され、かつ安全でなくてはならない。社員の提案、苦情が自由になされる環境でなくてはならない。能力ある人々には、能力開発および昇進の機会が平等に与えられなければならない。

我々の第3の責任は、『世間』。

つまり、我々が生活し、働いている地域社会、さらには全世界の共同社会に対するものである。我々は良き市民として、有益な社会事業に貢献し、適切な租税を負担しなければならない。我々は人類社会の進歩発展に貢献する活動に参画しなければならない。

前記の三方笑顔を創造した上で、最後の責任、第4の責任は、会社の『株主』。事業は健全な利益を生まなければならない。我々は新しい考えを試みなくてはならない。研究開発は継続され、革新的な企画が提案され、失敗は償わなくてはならない。新しい設備を購入し、新しい施設を整備し、新しい製品を市場に導入しなければならない。逆境の時に備えて蓄積を行わなければならない。

これこそが、アスタリスクの信条である。



会社概要	
会社名	株式会社アスタリスク
設立	2006年9月1日
資本金	983,510,000円（2025年5月31日現在）
株式公開市場	東京証券取引所 グロース市場（証券コード：6522）
代表取締役社長	鈴木 規之
従業員	115名（海外子会社含む、2024年8月31日現在）
業務内容	AsReader事業 （当社製品AsReaderの企画、開発、販売） - 画像認識、バーコード、RFID、センサーなどの「モノ認識」技術を用いたAsReader - iOSやAndroidを中心としたモバイル端末と連携するAsReader - AsReaderを用いたパッケージアプリケーション - その他、業務用製品の受託開発 システムインテグレーション事業 （業務関係のSI事業） - 画像認識、バーコード、RFID、センサーなどの「モノ認識」技術を用いた受託開発事業 - iOSを中心としたモバイルアプリの受託開発事業 「モノ認識」技術を用いた業務コンサルタント - モバイル端末を用いた業務コンサルタント
参加団体	一般社団法人 日本経済団体連合会 一般社団法人 日本自動販売協会（JAMA） 北大阪商工会議所 Appleコンサルタントネットワーク
HP	企業サイト https://www.asx.co.jp 製品サイト https://asreader.jp

国内拠点		
株式会社アスタリスク	本社 兼 研究所	〒532-0013 大阪府大阪市淀川区木川西2丁目2-1 本社（代表）/Tel: 050-5536-1185 Fax: 06-6886-1114 研究所/Tel: 050-5536-8731
	東京事業所	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目35-7 水天宮HSビル 2F Tel: 050-5830-5393
	名古屋営業所	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1丁目5-11 名古屋伊藤忠ビル 6F Tel: 050-5536-8731
	AsReader BASE	〒520-3024 滋賀県栗東市小柿7丁目9-11 滋賀中央ビル 4F Tel: 050-5444-9970
株式会社自動レジ研究所	本社	〒532-0013 大阪府大阪市淀川区木川西2丁目2-1
	こがね製麺 草津栗東店	〒520-3024 滋賀県栗東市小柿7丁目9-11 滋賀中央ビル 1F Tel: 077-574-8558

海外拠点	
アメリカ/AsReader, Inc.	111 SW 5th Ave., Ste 3150 Portland, OR 97204-3656 U.S.A. Tel: +1 (503) 770 2777
中国/大連明日星科技有限公司	1809, Dongmanyou Plaza, No.10, Huoju Road, High-Tech Zone, Dalian, Liaoning, 116023, China. Tel: +86 (0) 411 8445 8656
大連明日星科技有限公司 深セン分公司	518, Bozhi Centre, Chentian Industrial Area, Xixiang Street, Baoan District, Shenzhen, 518126, China Tel: +86 (0) 133 9050 1898

主要取引先	
青山商事株式会社/株式会社アダストリア/株式会社ANA Cargo/RFリーカス株式会社/株式会社アルペン/伊藤忠商事株式会社 伊藤忠紙パルプ株式会社/エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社/株式会社エスシー・マシーナリ/SBS即配サポート株式会社 NECネクサソリューションズ株式会社/株式会社NTTドコモ/大阪警察病院/株式会社大塚商会/株式会社オープンストリーム 株式会社カーポートマルゼン/カルビー株式会社/川崎重工業株式会社/岸和田徳洲会病院/KISCO株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社 京セラ株式会社/近畿大学病院/グローバルネットワークサービス株式会社/KDDI株式会社/ゴウダ株式会社/国際空港上屋株式会社 ゴディバジャパン株式会社/コンフェックス株式会社/株式会社サイエンスアーツ/株式会社サトー/シチズン・システムズ株式会社/セコメディック病院 株式会社前後前/全日本食品株式会社/ノソフトバンク株式会社/中部薬品株式会社/帝人フロンティア株式会社/株式会社東急ハンズ 東レ株式会社（東レグループ）/鳥取大学医学部附属病院/トヨタ自動車株式会社/中河内救命救急センター/日本サニバック株式会社/株式会社ノーリツ 株式会社長谷工エコーポレーション/株式会社バン・パシフィック・インターナショナルホールディングス/ブックオフコーポレーション株式会社 株式会社バローホールディングス/株式会社平和堂/株式会社ほくやく/丸一銅管株式会社/三重大学医学部附属病院 株式会社武蔵野ロジスティクス/株式会社ユカ/株式会社Uni Tag/株式会社湯山製作所/株式会社リカーマウンテン/株式会社RESTA/株式会社ルビー/他	

（五十音順）

アスタリスクのモットーは、「笑顔」の創造です。

デジタルトランスフォーメーション。略してDX。
デジタルテクノロジーを推進し、DXへの流れが世の中にもたらすものは何でしょうか？
いま、DXという流行の波の中、思いつきの機能やシステムを作ったり、
本来はデジタル化では解決しない業務までも
無理やり複雑化させている現状が多くあります。
その結果、会社にとって本来の目的とは逆とも言える結果が
導かれていることもあるのではないのでしょうか？

経営を効果的に役立てるためには、単にシステムの機能を作るのではなく、
その目的の本質を捉えることが重要であるとアスタリスクは考えます。

目的は、「会社が儲かること」「顧客との架け橋になること」「業務を効率化すること」
「可視化すること」「サービスレベルを向上すること」「品質を向上させること」…。
それぞれの目的にあわせ、会社と社員のベクトルを合わせて信頼関係を築くことができれば、
「笑顔」が自然にでてくるのではないのでしょうか。

IT、IoT、画像認識、ニューラルネットワーク、AI、VR…
当社は様々な技術に取り組んでまいりますが、その根底にある思いは一つです。

アスタリスクは、あなたの会社が「笑顔」になることをお手伝いいたします。
人類社会の進歩発展に貢献するために。



代表取締役
鈴木 規之

代表者略歴

生年月日 1972年（昭和47年）8月31日
出身 京都市生まれ、滋賀県育ち
最終学歴 大阪大学 大学院修士課程卒（数学：位相幾何学専攻）
職歴 1. 大学院卒業後、東レ株式会社に入社
2. 株式会社東レシステムセンターに出向
3. 東レでの主な事業内容
・A/パレル企業へのコンピュータシステム企画、営業
・生産管理システムの企画、開発
・販売システムのプロジェクトリーダー

IoT × AsReader® DX Digital Transformation

アスタリスクがAsReaderで提唱するDX(デジタルトランスフォーメーション)は、モノ認識技術を活用してビジネスプロセスや業務そのものを変革することにより、企業の競争優位性を確立するだけでなく、働き方改革にも繋がることを目指すものです。

[モノ認識 × モバイル × 自動化]

II

AsReader®

**Traditional
Auto-ID**

Barcode(Linear Barcodes)
2D code(Two-dimensional Barcodes)
RFID(Radio Frequency Identification)

DOCK-Type
Barcode/2D code

DOCK-Type
RFID(UHF)

DOCK-Type Combo
Barcode/2D code
RFID(UHF/HF)

GUN-Type
Barcode/2D code
RFID(UHF)

DESKTOP-Type
RFID(UHF)

搬送ロボット
システム
HAKOBU

CAMERA-Type
Barcode OCR

AsCode

AsReader GoMA

**Next
generation
Auto-ID
&
Data Capture**

アスタリスクは画像認識において、物体検出・動体追跡技術を開発し、実用化へと研究を続けています。IoTの核ともいえるセンサー技術にも取り組み、スマートセンシングなど次世代の自動認識技術の製品化も進めています。

画像認識

人工知能
AI

ディープ
ラーニング

ニューラル
ネットワーク

センサー
技術

Moving object
tracking solution

バーコード(光学的データ認識)

RFID(無線周波数識別)

画像認識

OCR(光学的文字認識)

動体認識